

第 20 回 長崎救急医学会 プログラム

改訂版

日時 2012 年 9 月 8 日（土）9：30-17：50

場所 独立行政法人国立病院機構

長崎医療センター第 1 会議室

大村市久原 2-1001-1

学会長 高山 隼人

独立行政法人国立病院機構

長崎医療センター救命救急センター長

記

1. 一般演題は、**発表 6 分、討論 3 分**です。
2. 液晶プロジェクターを使用しますので、OS は Windows7 を使用します。
3. スライドは、**PowerPoint2007 以前**にて作成お願いします。**MAC** で作成の場合は、Windows 互換性のある形式で保存下さい。
4. スライド原稿は、発表の **30 分前**には受付に提出し、確認をお願いします。USB にてご用意下さい。尚、USB はご自身でウイルスチェックを行って持参下さい。
5. 本学会は、長崎県医師会承認の生涯教育講座です。

会場の注意事項

1. 駐車場は、一般駐車場をご利用下さい。駐車券を会場にお持ち下さい。受付にて無料化いたします。
2. 第 1 会議室は、外来診療棟の 3F にありますので、ご注意下さい。

以上

第 20 回長崎救急医学会事務局

救命救急センター長

救命救急センター師長

高山 隼人

菅根 和枝

開式 9:30-9:35

学会長 挨拶

江崎病院長 挨拶

一般演題 A 9:35-10:20 45分

座長 清水輝久（福田外科病院）

1. 意識障害で発症し、胸部 CT で静脈内ガス像が認められた減圧障害の 1 例
国立病院機構長崎医療センター 放射線科¹、救命救急センター²
○前原純樹¹、濱田隆志¹、藤本俊史¹、松岡陽治郎¹、日宇宏之²
2. Refeeding syndrome の 1 例
長崎大学病院 救命救急センター
○佐々木聖奈、泉野浩生、山野修平、平尾朋仁、田島吾郎、猪熊孝実、
山下和範、長谷敦子、田崎 修
3. 潜水訓練中に喀血で発症した肺スクイズ（浸水性肺水腫）の 1 例
国立病院機構長崎医療センター 放射線科¹、救命救急センター²
○前原純樹¹、濱田隆志¹、松岡陽治郎¹、増田幸子²
4. 産後危機的大量出血・DIC 症例に対し、緊急輸血と腹部大動脈バルーン拡張
で救命し得た一症例
長崎大学病院 救命救急センター
○岡村卓真、長谷敦子、山野修平、田崎 修
5. 子宮内胎児死亡、母体 DIC に至り、劇症型 A 群溶連菌感染症分娩型を疑った
1 症例
国立病院機構長崎医療センター 産婦人科¹、救命救急センター²
○楠目晃子¹、菅 幸恵¹、水谷佳敬¹、渡邊剛志¹、橋本崇史¹、杉見 創
¹、梅崎 靖¹、福田雅史¹、山下 洋¹、楠田展子¹、安日一郎¹、増田幸
子²、西元裕二²

一般演題 B 10:20-10:56 36分

座長 竹野真喜子（佐世保市総合病院 集中治療室）

1. 救命救急センター呼吸ケアチームにおける現状と課題
長崎大学病院 救命救急センター
○近藤丈二、赤松 望、田平直美、城代都久子
2. 救命救急センターにおけるチューブ自己抜去の要因をさぐる（第 1 報）
国立病院機構長崎医療センター 救命救急センター
○八木 恵、本村千晴、清水祥子

3. 救急外来からはじめる退院支援システムの検討
健康保険諫早総合病院
○平野富美子、平山香織
4. 急性期病棟における医療機器に対する看護師の不安緩和の試み
地方独立行政法人北松中央病院
○永田恵美子

一般演題 C 11:00-11:55 54分

座長 松平宗典（佐世保市立総合病院 救急集中治療科）

1. Ⅲ度熱中症で救急搬送となった一例
国立病院機構長崎医療センター 救命救急センター¹、総合診療科²
○田丸満智子¹、桑野路矢¹、日宇宏之¹、増田幸子¹、香村安健¹、山田成美¹、中道親昭¹、高山隼人¹、南原 翔²、伊藤文子²、和泉泰衛²
2. まむし咬傷例についての検討
長崎大学病院 救命救急センター
○辻 清和、田島吾郎、山下和範、田崎 修
3. 鈍的外傷後の頸部血腫による呼吸困難症例
国立病院機構長崎医療センター 耳鼻咽喉科
○田中藤信、奥 竜太、加瀬敬一、坂口功一
4. 下肢外傷に対する Staged Management
長崎大学病院 外傷センター
○田口憲士、福島達也、高橋国宏、宮本俊之
5. 気道損傷合併時の初期輸液必要量について
国立病院機構長崎医療センター 形成外科
○村上千佳子、藤岡正樹、林田健志
6. 3肢切断を行ったが救命し得なかった劇症型溶連菌感染症の1例
国立病院機構長崎医療センター 形成外科¹、病理²
○西條広人¹、藤岡正樹¹、林田健志¹、村上千佳子¹、伊東正博²

12:00-13:00 昼食

13:00-13:10 総会
第1会議室

一般演題 D 13:10-13:40 27分

座長 長谷敦子（長崎大学病院 救命救急センター）

1. 腹部大動脈瘤に急性大動脈解離を合併した1例
佐世保中央病院 心臓血管外科
○中路 俊、柴田隆一郎、谷口真一郎
2. 急性心筋梗塞で発症したStanford A型急性大動脈解離の一例
佐世保市立総合病院 救急集中治療科¹、循環器内科²、心臓血管外科³
○西口 亮¹、岸川政信¹、松平宗典¹、園田浩一郎²、迫 史郎³
3. PCPS および IABP により救命しえた劇症型心筋炎の1例
地方独立行政法人長崎市立病院機構 長崎市立市民病院 救急外来
○井本真由美、上木智博、梅山泰裕、白石嘉憲、南 一敏

一般演題 E 13:40-14:16 36分

座長 中道親昭（長崎医療センター 救命救急センター）

1. 救急救命士の実施する気道確保器具、I-gel についての考察
佐世保市消防局 救急救命士
○鴨川富美夫、川野英将
2. 長崎地域における急性冠症候群及び脳卒中傷病者搬送の現状について
長崎市消防局
○林田 哲、古川 保、杉内晴貴
3. 救急救助活動に伴う医師の現場出場について
県央消防本部¹、国立病院機構長崎医療センター 救命救急センター²
○東 竜二¹、増田幸子²、高山隼人²
4. 長崎市消防局におけるPA連携の現状について
長崎市消防局 警防課 救急救助係
○古川 保、北村 正、岡本和幸、杉内晴貴

一般演題 F 14:16-15:15 54分

座長 北川直毅（済生会長崎病院 脳神経外科）

1. 頭部外傷後に尿崩症と中枢性塩類喪失症候群(CSWS)を合併した一症例
長崎大学病院 救命救急センター
○中尾信裕、平尾朋仁、山下和範、田崎 修
2. ステロイドパルス療法の著効した脳炎の一例
健康保険諫早総合病院
○江原大輔、長田和義、高橋孝輔、梅田雅孝、西浦義博、長郷国彦
3. 救急病院における拡散テンソル撮像法を用いた片麻痺の予後予測
十善会病院 脳神経外科¹、リハ科²
○石坂俊輔¹、中島 輝²、清水 正¹、笠 伸年¹

4. 低 Na 血症により意識障害・痙攣を呈し、Na 補正後に横紋筋融解症を来した一例
健康保険諫早総合病院
○長田和義、江原大輔、梅田雅孝、下村 彩、佐藤 剛、安藤隆雄、長郷国彦
5. 急性期病院における離島からの脳卒中患者の転帰
国立病院機構長崎医療センター 脳神経外科
○高畠英昭、川原一郎、小野智恵、戸田啓介、堤 圭介、馬場啓至
6. 内頸動脈起始部塞栓に対する血栓粉碎治療の問題点
長崎北徳洲会病院 脳神経外科
○鬼塚正成、中村稔

一般演題 G 15:15-15:51 36分

座長 岩村和美（長崎医療センター 救命救急センター副看護師長）

1. バイスタンダーCPRの現状と当院での取り組み
済生会長崎病院 救急・カテーテル室
○山口志保里、若杉美佳、與賀田 洋、上野光男、立木次子、草野栄郷
2. 院内救急教育に関する救急委員会の取り組み
～教育委員会と共同した看護師教育を試みて～
地方独立行政法人北松中央病院 看護部¹、内科²
○中川芳恵¹、瀬上由佳里¹、伊勢 守¹、福井 純²
3. 当院のドクターカーにおける取り組みについて
～看護師の視点からみた問題点～
長崎大学病院 国際医療センター2階病棟
○松崎進也 田平直美 城代都久子
4. 長崎大学病院ドクターカー運用における看護師の役割を考える
長崎大学病院 看護部
○柴田久美、大山祐介、中村恵理、田平直美、城代都久子

一般演題 H 15:55-16:40 45分

座長 田崎 修（長崎大学病院 救命救急センター）

1. 救急搬送された小児科症例の検討
国立病院機構長崎医療センター 小児科
○安 忠輝、手島秀剛、青木幹弘、田中茂樹

2. 脳卒中初期診療コース（ISLS コース）を長崎で開催して
長崎 ISLS コース
○北川直毅（済生会長崎病院 脳神経外科）、ISLS ファシリテーターズ
3. インターネット回線を用いたリアルタイム心エコー遠隔診断
：離島救急医療における有用性
国立病院機構長崎医療センター 小児科¹、情報センター²
○手島秀剛^{1, 2}、木村博典²
4. 佐世保市立総合病院救命救急センターの現状
佐世保市立総合病院 看護部¹、救急集中治療科²、救命救急センター長³
○奥川由貴¹、岩永亜紀¹、鴨川めぐみ¹、松平宗典²、石川 啓³
5. 長崎県ドクターヘリの現場出動状況について
国立病院機構長崎医療センター 救命救急センター¹、国立病院機構嬉野医療センター 救命救急センター²
○中道親昭¹、日宇宏之¹、増田幸子¹、香村安健¹、山田成美¹、高山隼人¹、山住和之²、藤原紳祐²

特別講演 16：40-17：40

座長 高山 隼人（長崎医療センター 救命救急センター）

東日本大震災と原発事故に対する対応と課題

—救急の立場から—

福島県立医科大学 救急医療学講座教授

田勢 長一郎 先生

アンケート調査結果説明

長崎県内消防本部の被ばく医療に関する準備状況

閉会 17：40-17：50

学会長挨拶